

資産運用に確かな「安定」

武蔵コーポレーション社長 大谷義武



起業7年にして年商20億円超、社員40名になった。平成17年12月創業、30歳の時だ。起業時は金もなく、1日1食しか食べられない。しかし、「小さく始めて大きく育てる」を念頭に、「独立自尊」、「強気と自信」の闘志で成長した。アパート経営実践書から、生涯設計書を上梓した。「大企業は20代でやめなさい」は人生を見直し豊かな人生を手に入れる必読書である。

規律、団結、士気が漲る本である

武蔵コーポレーション(株)の社風には規律、団結、士気が定着している。

「社員は家族、組織は軍隊」であり、勝つことが主義とある。

確かな理念があり、目的の事業を通して社会に貢献する役割を全員が共有、目的を達成するための集団、それが組織であり会社の存在である。企業に理念がなくて

は成り立たない。企業理念に共感した人間が集めるのが会社であると云う。以下本書から抜粋した。

会社は企業理念を実現する公器

会社とは、一体何でしょう。あなたは考えたことがありますか？

二人以上の人間が集った集団であり、組織です。組織とはひとつの目的を達成するための集団です。その目的が理念です。……当社の企業理念は、「私たちは

資産形成及び資産保全のお手伝いにより、お客様の将来の生活における経済安定、ひいては心の安定を提供します。そして、一人でも多くの方に安定を提供することで日本全体の社会の活性化に寄与することを私達の社会的使命とします」とある。

立派な日本人を輩出する

私は26歳のときに、人生の目標として学校を創り、立派な日本人を輩出することを掲げました。そして学校を創るための手段として起業という選択肢を選びました。手段として始めた企業経営ですが現在は目的になっていきます。(学校創設目標はなくなりません)：

私は、企業経営を通じて立派な日本人を輩出できると考えております。そのため、現在では企業経営自体が目的となってひとりでも多くの立派な日本人を輩出できる会社でありたいと考え、日々活動をしています。

大谷 義武

大企業は20代でやめなさい

大企業からベンチャーへの逆ステップアップ論

自分の力を最大限に活かすフィールドを見つけることこそ「安定」と「やりがい」を獲得する近道。

一流大学 → 大企業 → ベンチャー

東大卒業後、三井不動産を30歳で飛び出し、不動産業界に新たなビジネスモデルを確立させた起業家だから語れる、自分らしいキャリアの築き方

発売元 / 幻冬舎 定価 / 1300円 + 税

は、大企業からベンチャー企業への「逆ステップアップ」です。より大きな影響力のある仕事ができることで、結果として収入も上がることを意味します。そして、会社の名刺(肩書)に依存せず、

若手ビジネススマンへ是非本書をお読みください

本書は、大企業(有名企業)で働いている20代の若手ビジネススマンのための本です。

そのなかでも、希望を持って大企業に入ったものの、現実と理想とのギャップのため、今の仕事にちよつと疑問を持っているビジネススマン向けに書いています。

そして、本書では大企業以外で働く選択肢として、自分で独立起業しベンチャー企業を創業すること、ベンチャー企業に参画し、中心となって働く生き方を紹介しています。

本書で言うステップアップと

どこでも仕事ができるような、本当の意味での「安定」を手に入れることです。また、それだけではなく、自分自身が毎日より楽しく、より生き生きと仕事ができることでもあります。

その結果として、自分の幸せが実現できるのです。自分ではなくてもこの仕事はできるのではないかと、自分はこの仕事をやるために生まれてきたのだろうか？ 今、自分がやっている仕事は社会にどのよう役に立っているのだろうか？ このまま定年まで今の会社で仕事を続けられるのだろうか？

このような悩みを持って働いている人は、大企業には実はた

30歳で独立 売上げ20億超

私は東京大学(以下、東大)経済学部を卒業し、三井不動産に入社しました。そして30歳のときに独立し、武蔵コーポレーション(以下、当社)という会社を立ち上げました。賃貸アパート経営による資産運用を支援する会社です。

おかげさまで、何の経験もなくたった一人で始めたビジネスが6年で売上20億円超、社員数40人の

規模にまでなりました。

私は独立起業という形で、キャリアのステップアップを果たした一人です。大企業に勤めていたときよりも、重要な役割を担い、影響力を持ち、収入が上がったという面で、ステップアップできたと言えるでしょう。

そして、楽しく充実した毎日を送ることができるようになったことが、何よりも嬉しいことです。

著者紹介

大谷義武(おおやよしだけ)

昭和50年、埼玉県熊谷市生まれ。東京大学経済学部卒業後、三井不動産株式会社に入社。同社にて商業施設(ショッピングセンター)の開発・運営業務(用地取得業務、テナントリーシング等)、オフィスの開発・運営業務等、最先端の不動産業務に携わる。平成17年12月に同社を退社し、さいたま市において有会社武蔵コーポレーションを設立(その後、株式会社(改組)。富裕層に対して、収益用不動産を用いた資産運用という新しい切り口のビジネスモデルを創出。業界の矛盾にメスを入れた独自のビジネスモデルにより、富裕層から絶大な信頼を寄せられている。経営方針においては、特に若手の人材教育、組織力の向上に力を入れている。7期連続増収増益を遂げている。

武蔵コーポレーション

埼玉県知事(2)第20718号

武蔵コーポレーション株式会社

〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5 大宮ソニックシティビル21F
TEL:048-649-0333 FAX:048-649-3331 URL:http://www.musashi-corporation.com /

代表者 大谷義武(おおや よしたけ)
資本金 9,800万円 設立 平成17年12月9日
事業内容 収益用不動産の売買・仲介、賃貸管理
所属団体 (社)全日本不動産協会、(社)不動産保証協会、(財)日本賃貸住宅管理協会